

女性とジェンダーの歴史

創刊号

2014. 2

会誌の発行にあたって

発刊の辞 竹内 敬子 (1)

会誌の発行によせて 今井 けい (2)

JWHN草創期に関する私的回想 河村 貞枝 (5)

特集 女性史研究を振り返って——過去・現在・未来—— (7)

座談会 水田珠枝、今井けい、河村貞枝

報告者との対話——第20回研究会報告——

中條報告をめぐって

歴史それ自体に回収されない過去の声 大石 和欣 (38)

“Her Story”の書き換えとNarrativeのゆくえ 栗栖美知子 (39)

「彼女たちの物語」を語ることはできるか 中條 真実 (40)

中込報告をめぐって

スーパー女子校における家庭科導入の戦略とは？ 塚本 有紀 (41)

「家庭科」教育の実相の解明に向けて 内山 由理 (42)

なぜ、イギリスの女子ハイ・スクールに「家庭科」が導入されたか？ 中込さやか (43)

飯島報告をめぐって

科学・女性・教育——19世紀の変動をどう描くか 岩下 誠 (44)

18～19世紀の「科学」と女性の「活躍」？ 三時眞貴子 (45)

「サイエンティフィック・レディ」の学習機会と研究発表 飯島 亜衣 (46)

書 評

伊藤航多・佐藤繭香・菅靖子編著
『欲ばりな女たち——近現代イギリス女性史論集——』 香川せつ子 (47)

林田敏子著
『戦う女、戦えない女——第一次世界大戦期のジェンダーとセクシュアリティ——』
高田 実 (49)

研究会の記録 (52)